



## 京都部会(第8回)

日 時: 2010年9月24日(金)19:00~21:00

場 所: 同志社大学 光塩館

### 【内容要旨】

- (1) 第8回目の京都部会は6名の参加者で開催された。まず初めに、経済教育ネットワークの篠原総一代表者から、8月に各地で実施された「先生のための夏休み経済教室」について、新井明氏(都立小石川中等)の全体総括を参照しながらの報告があった。次に、今後の予定としては、12月4日(土)に同志社大学で開催予定の「経済教育ネットワーク年次大会」のプログラムおよび講師等についての予告説明、および、福井、福岡、札幌などで予定されているワークショップについての説明があった。なお、年次大会の開催に当たって、各府県市の教育委員会の後援を受けると、先生方は参加し易くなる旨の発言があった。
- (2) 昨年に引き続き、今年も「大学入試問題検討プロジェクト」を行うことになった。そこで、京都部会からは中藤強氏(京都府立嵯峨野高校)と渡辺一郎氏(京都府立山城高校)に担当を依頼した。昨年と異なる点は、センター入試の追加、昨年行った分野別ではなく大学別の分析、批判や批評だけでなく改善提言であり、11月15日までに分析報告してもらうことになった。
- (3) 最後に、入試問題の作成や授業では、単なる知識の習得ではなく、考える力、生きる力を涵養させることの重要性が改めて話題になった。たとえば、ジュグラー循環とキチン循環はどちらが長いとか、岩戸景気といざなぎ景気はどちらが早いかを覚えさせるのではなく、景気循環がなぜ起こるのか、それへの対処はなにかを学ぶほうが大切である。

(文責:西村理)

次回開催予定: 2010年12月3日(金)19:00~21:00